

2021年4月1日

「竹中土木コーポレートレポート2021」を発行 ～新分野にチャレンジしつづける 竹中土木の取組みを紹介～

竹中土木（社長：竹中康一）は、このたび「竹中土木コーポレートレポート2021」（冊子・Web）を発行しました。

(<https://www.takenaka-doboku.co.jp/company/report.html>)

当レポートは、環境と共生する強靱な社会基盤の構築に向けた竹中土木の取組みを紹介するとともに、当社の事業活動およびCSR活動をステークホルダーの皆様にはわかりやすくお伝えするものです。2020年より会社案内（事業概要紹介）とサステナビリティレポート（CSR活動報告）を統合し、「竹中土木コーポレートレポート」として発行しています。

冊子版の誌面の都合で掲載できないコンテンツや事例、データについては竹中土木Webサイトに掲載しています。(<https://www.takenaka-doboku.co.jp/>)

「竹中土木コーポレートレポート2021」では、当社の事業活動・業務内容が伝わりやすい構成を意識し、実際に働く社員の声が届くようにインタビューを多く採用した、「社員の顔・想いが伝わるコーポレートレポート」をコンセプトにしました。本年は特に若手に焦点を当てた内容となっており、ともに未来の「作品づくり」を担う学生の皆様には是非読んでいただきたい内容となっています。

また、サステナブル社会に向けた取組みとして、以下の象徴的な活動を特集として取り上げています。

① 働き方を変える「生産性革新」

将来に亘って建設業の持続可能性を維持していくには、建設技能労働者の減少への対応やワークライフバランスの向上を図っていくことが喫緊の課題となっています。それに向けて求められる、設計から施工に至るプロセス全体の変革、生産性の革新について取組みを紹介。

② 未来へつなぐ「働き方改革」

当社では魅力ある建設業に向けて、職場環境の充実を図りつつ「全従業員が働きやすい環境で心身ともに健康で働き最大限の能力を発揮できる」ことを目指しています。ステークホルダーや社会からの共感と信頼を得ながら「新しい働き方」への改革を加速させる、当社の取組みを紹介。

■竹中土木コーポレートレポート 2021



contents

竹中土木について
トップメッセージ
会社/グループ概要
竹中土木のあゆみ
グループ成長戦略と竹中土木のビジョン

特集

Feature-1 働き方を変える「生産性革新」
Feature-2 未来へつなぐ「働き方改革」

事業活動

国土を支える「地盤改良」
社会をつなぐ「交通インフラ」
社会インフラを支える「トンネル」
暮らしを守る「治水・利水」
クリーンエネルギー&環境整備
土地活用&インフラ補強
海外プロジェクト
未来を拓く「技術開発」
ニーズに応える「設計&技術提案」
事業活動を支える「管理部門」

CSR 活動/ステークホルダーとともに
CSR ビジョン
地球環境を守る
地域社会に貢献する
お客様のために
従業員とともに
マネジメント
ステークホルダーとの対話
グループ会社/竹中道路の活動

この件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

(株)竹中土木 経営戦略室 Tel 03-6810-6493
管理本部 総務部 03-6810-6352